



2026年4月21日

各位

会社名 株式会社 アスタリスク
代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴木規之
(コード番号:6522 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員管理統括室長 太田尚友
ir@asx.co.jp

【アスタリスク】西鉄ストア全拠点における「AsReader GoMA」導入のお知らせ
～R&Dから商用フェーズへ。国内最大級の顔認証リプレイスプロジェクト、小売業界のDXを牽引～

株式会社アスタリスク（本社：大阪府大阪市、代表取締役執行役員社長：鈴木規之、以下「当社」）は、株式会社西鉄ストア（本社：福岡県筑紫野市、以下「西鉄ストア」）に対し、顔認証プラットフォーム「AsReader GoMA（以下、GoMA）」を全店舗および拠点へ導入したことをお知らせいたします。

本案件は、当社が掲げる「スマートショップ構想」の集大成であり、研究開発（R&D）から「大規模商用フェーズ」への歴史的な転換点となります。数千人規模の運用を支える圧倒的な技術力と汎用性を証明し、日本の小売業界におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の新たなスタンダードを確立した第一弾の象徴的なプロジェクトとなります。

記

1. 導入の背景について

西鉄ストアでは、既存の顔認証機器の販売終了に伴うリプレイスを検討されてきました。また、従来は「入退館管理」と「勤怠管理」が別個のシステムで運用されており、管理の非効率性が課題となっていました。

当社はこれに対し、独自のAIエンジンを搭載した「GoMA」は、単なる機器の置き換えに留まらず、運用負荷を劇的に削減し、体調管理までも一元化する次世代型統合ソリューションを提案し、今回の全店一括導入に至りました。

2. 本プロジェクトの主要ポイント

(1) 国内最大級の大規模ロールアウト

西鉄ストア全店舗にGoMAを導入。大手スーパーマーケットチェーンのインフラとして、高い信頼性と安定性を証明。

(2) ニーズに応じた「新規オプション製品」のスピード開発

顧客ニーズに即し、GoMA専用の「表面温度センサー」を新規開発。感染症対策や従業員の健康管理を自動化し、付加価値を向上。

(3) 人事システムとのシームレスな自動連携

煩雑なユーザー登録を自動化するAPI連携機能を開発。西鉄情報システムとの連携により、DXの本質である『運用の無人化・省力化』を実現。

※本機能は、西鉄グループのシステムインテグレーターである西鉄情報システム株式会社との強力なパートナーシップにより実現したものであります。

(4) 「3 in 1」の統合デバイス

「入退館管理（電子錠連携）」「勤怠打刻」「表面温度チェック」の3機能を1台のGoMAに集約。コストパフォーマンスと省スペース化を両立。

3. 独自開発のDX技術をパッケージ化、リテール市場への『社会実装』を本格始動

当社は2023年より「こがね製麺 草津栗東店」をR&D拠点として、AI人追跡、重量センサー、顔認証決済などを統合した「スマートショップ構想」の実証実験を行ってまいりました。

この度、西鉄ストアという大手小売企業への全店導入が成功したことで、当社の技術が特定の店舗形態に依存せず、広範な小売・流通市場において極めて高い汎用性と商用価値を持つことが実証されました。

今後、この「商用パッケージ」を水平展開することで、慢性的な人手不足に悩む小売・サービス業界に対し、オペレーションの効率化とセキュリティ強化を同時に提供してまいります。

4. 今後の展開について

今回の導入により、当社の顔認証ビジネスは「単発の導入」から「ハードウェアを軸としたサブスクリプション型サービスプラットフォーム」へと進化を遂げました。今後は、西鉄ストアでの運用実績をモデルケースとして、国内外のチェーン展開企業への営業攻勢を強め、中長期的な企業価値の向上に邁進してまいります。

なお、本件による2026年8月期の連結業績に与える影響については現在精査中ですが、中長期的な業績向上に資するものと考えております。今後、修正や公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上